

## 「一期一会」の心

JJ1SXA 池

現代の複雑な人間社会においては、人と人の付き合いを如何にうまくやれるかと言う事は、本当に大切な事ではないでしょうか。

最近起きている、三面記事に載る、親殺し、子殺し、夫や妻殺し、あるいは、自殺幫助とか、未成年者の凶悪犯罪、果ては、いじめその他、何ともやりきれないような事件ばかり、なんともうんざりするような、殺伐な世相、本当にいやですね。

それもこれも、一概には言いきれませんが、全く一人よがりだったり、人との付き合い方の訓練ができていないための人間関係のもつれというケースが多いような気がします。

一般的に、日常生活においても、人との付き合いという事は本当に大事な事だと思いますが、無線の世界では、特に大事な事だと思えます。

現代のアマチュア無線は、その分野も多種多様となり、発達したメディアのお陰で、時代の推移と共に随分様変わりしています。

とは言っても、「アマチュア無線は、相手あつての事」とあるという大原則は変わっていません。

相手あつての事である以上、人との付き合いは非常に重要な要素です、これをおろそかにするようでは、アマチュア無線を趣味とする資格無し、と言っても過言では無いと思えます。

「一期一会」とは、広辞苑によれば、「生涯にただ一度まみえること」、「一生に一度限りであること」とあります。

だからこそ、「最高のもてなしをする」、「最高の扱いをしなければならない」（茶会の心得から）ということだそうです。

勿論、その正反対にそのような、たった一度の機会ならば、いい加減で良いと考え、行動する人達もいるのも事実でしょうし、それが現代が病んでいる一因である事は疑いの無い現実だと思えます。

私は、アマチュア無線の世界こそ、是非この「一期一会」の心を持ち続けるべきでは無いかと考えます。

240グループでは、何回、何十回と、お話をしたり、お会いするケースも多

い訳ですが、強烈な個性のある人、遠慮深い人、肌の合う人合わない人、その他諸々、色々の人が混在します。

然し、ここに出てくる皆さんは、免許を受けて楽しむ、趣味の仲間です、そこには最低限のルールがあり、親しき仲にも礼儀ありです、又、人とうまく付き合う方法はいくらでもあります。

そして、そこで「一期一会」の心が大切だと思うわけです。

皆さん、常にこの気持ちを忘れず、人と人の付き合いを大切にして、FBなハムライフを楽しむと共に、グループの発展に努めましょう。

第 43 号(平成 11 年 3 月発行)掲載